

境木保育園		29	4月指導計画（5歳児）	ぶどう組	園長印	担任印
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価	
		・新しい環境に慣れ、友だちとの生活やあそびを楽しむ。 ・春の自然に関心を持ち、取り入れてあそぶ。 ・年長児になった事を喜び、様々な当番活動に意欲をもって取り組む。		・進級を祝う会 ・英語 ・避難訓練 身体測定 ・誕生会	・進級の喜びが感じられるような特別な活動を取り入れながら子どもたちの満足感や期待感に繋げることができた。	
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り	
生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育	・一人ひとりの心身の状態や生活リズムを把握し適切に対応していく。 ・友だちや保育士とのかかわりを深め安心して自分の気持ちを伝えられるようにする。 ・保育士や友だちと一緒にルールのある遊びを楽しむ。 ・協力しながら当番活動を意欲的に楽しむ。 ・近くの公園やはらっぱに出かけ体を動かしてあそぶ。 ・友だちや保育士に自分の思いを言葉で伝える。また、相手の話も聞こうとする。 ・身近な植物や、虫、春の草花に興味関心を持ち眺めたり触れたりして楽しむ。 ・友だちと一緒に季節の歌を歌ったりリズム運動をすることを楽しむ。 ・こどもの日やこいのぼりの意味を知りイメージを膨らませて製作し、飾って友だち同士見せ合って楽しむ。		・コーナーを作り室内を整え、わかりやすく活動できるようにする。 ・保育室の中にそれぞれ遊びを楽しめるスペースを作る。 ・広場や公園の安全を確認する ・エプロンや鉛筆など当番活動に必要なものを整える。 ・朝の会など自分の意見を言い相手の話を落ち着いて聞く場を設ける。 ・春の植物や虫など調べるように図鑑など用意する。 ・製作に必要な用具、素材を用意する。	・連絡ノートや保護者からの受け入れで子どもたちの体調など丁寧に把握する。 ・自分の気持ちを十分に伝えられるようにゆったりと過ごせるような活動スケジュールを考える。 ・用具の使い方や危険な場所を再確認し一人ひとりの遊びの内容を把握して事故や怪我のないようにする。 ・友だちの話を聞いたり伝えようとする姿を受け止め相手に伝わっていない時は伝え方を知らせるなど互いの思いに気づけるようなかかわりを心掛ける。 ・子どもの気づきに共感し自然の変化や動植物への興味関心を深めていく。 ・こいのぼりを間近でみてイメージを広げられるようにする	・進級の喜びと共に緊張も見られたので一人ひとりの子どもと丁寧にしかかわることを心掛け安心して過ごせるように配慮した。また、保護者にも子どもの様子を丁寧に伝えることで安心してもらえるようにした。 ・朝の人数調べは保育士も一緒に丁寧に援助していくことで期待を持って行うことが出来ている。自信につなげていくようにする。 ・児童公園へお花見ピクニックに出かけお弁当をおいしく食べたり、広場におやつを持って行き桜の木の下で食べたりと特別な活動を行う中で年長児になった喜びを感じることができた。 ・「ドッチボールでかちたい」というクラスの目標に向かって子ども達が頑張っているのもしっかりサポートできるようにしていく。	
	食育	・食事のマナーを確認する。 ・友だちや保育者と楽しい雰囲気の中で食事をする。		・メニューを確認し食材に興味を持てるようにする。	・食事のマナーをその都度丁寧に伝えていく ・個々の食事の量など様子をきちんと把握する。	・おかわりを自由にし、たのしい雰囲気の中で食事ができる環境を心掛けた。マナーについては一人ひとりさりげなく伝えるようにした。
		地域とのかかわり		家庭との連携		
		・散歩時など近隣の方にすすんで挨拶をする。		・クラスノートや連絡帳などで子どもたちの園での様子を伝え安心して登園できるようにする。		
		時間外保育				
		・安心してゆったり過ごせるように配慮する。				